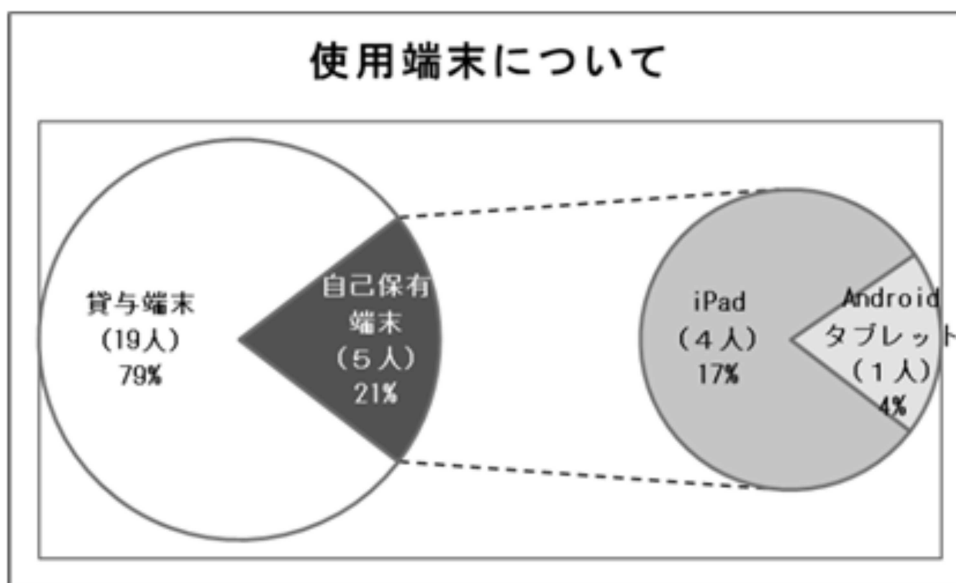


「ペーパーレス常任委員会」  
参加議員振り返りアンケート  
集 計 結 果

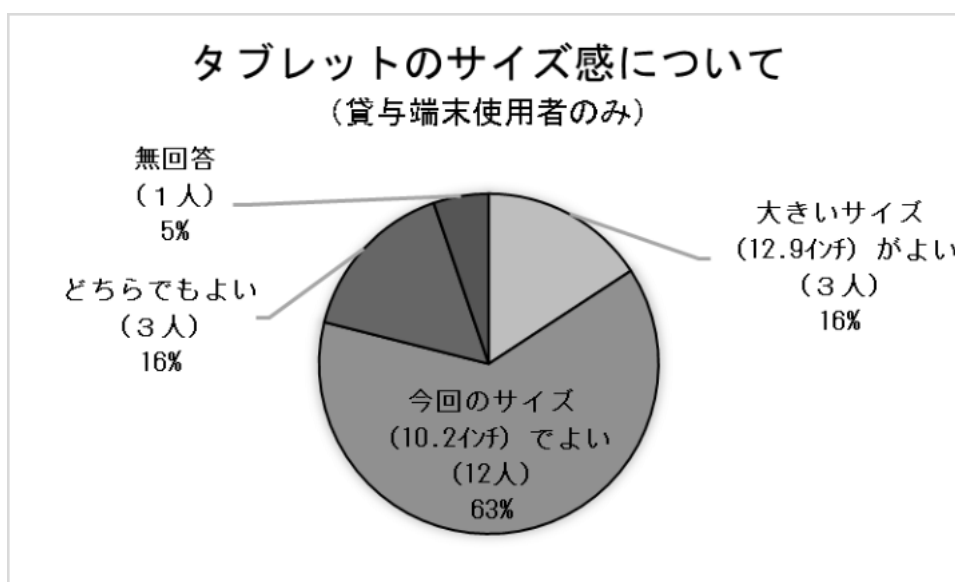
# 1 試行の振り返りについて

## (1) タブレット端末についての振り返り

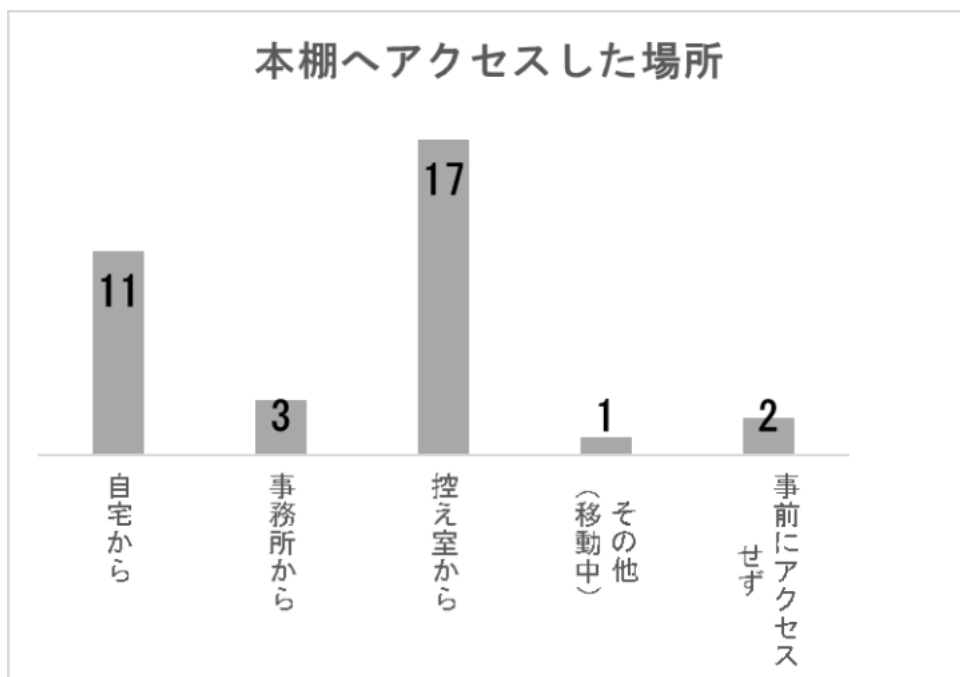
### Q 1 使用端末について



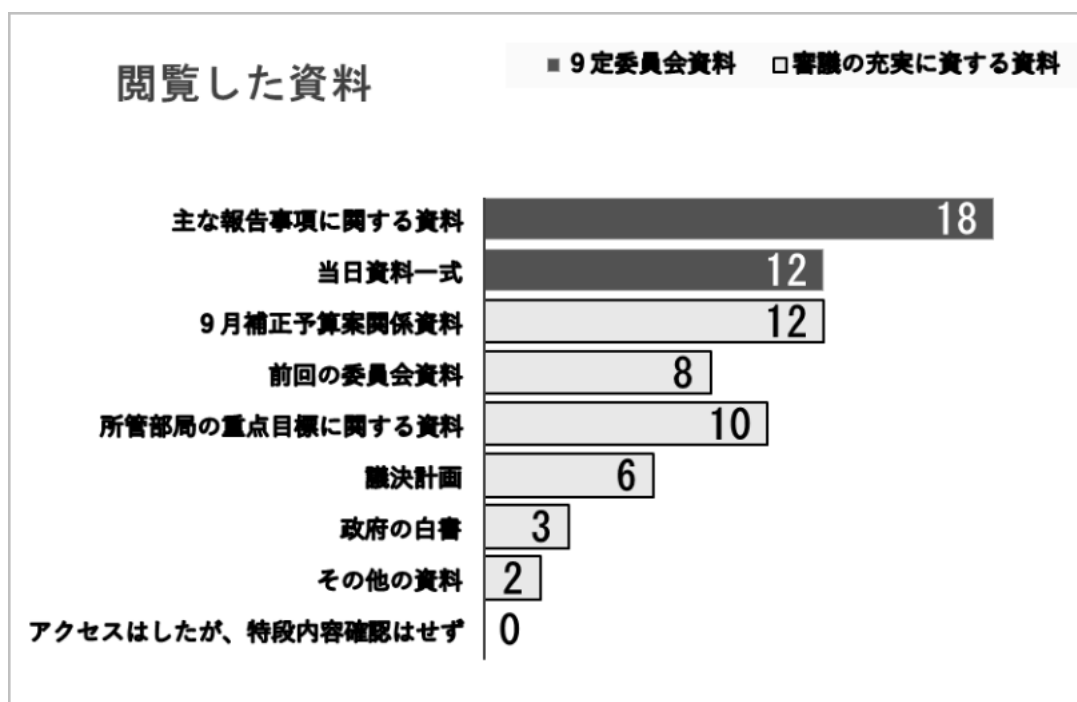
### Q 2 タブレットのサイズ感について (貸与端末使用者のみ回答)



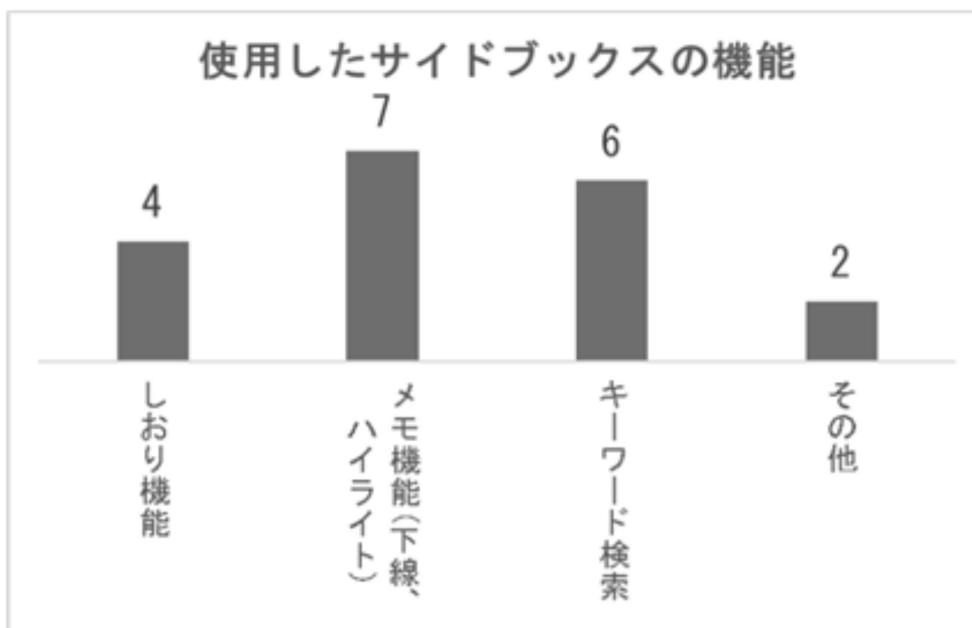
Q 3 委員会開催前の資料閲覧について① 【本棚にアクセスした場所】



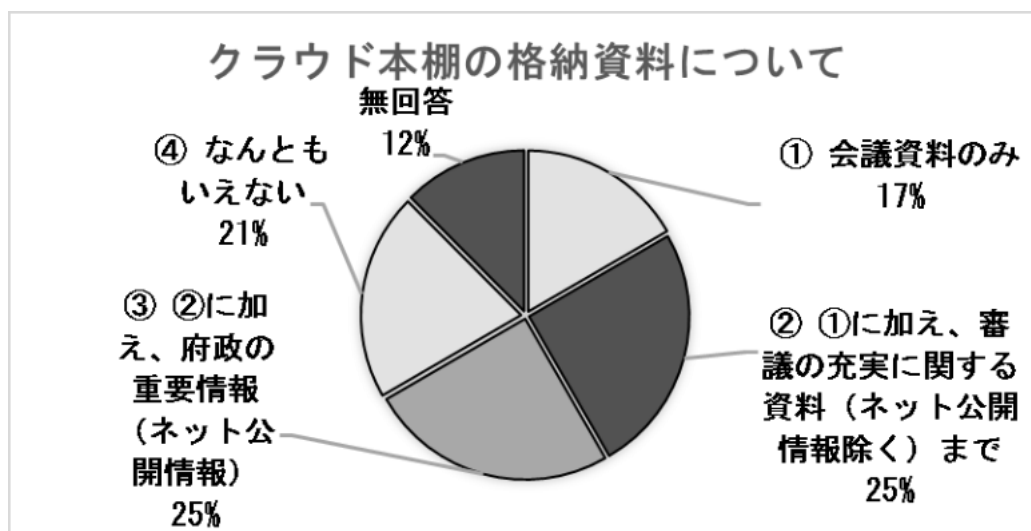
Q 4 委員会開催前の資料閲覧について② 【閲覧した資料】



Q 5 委員会開催前の資料閲覧について③ 【使用したサイドブックの機能】



Q 6 クラウド本棚の格納資料について

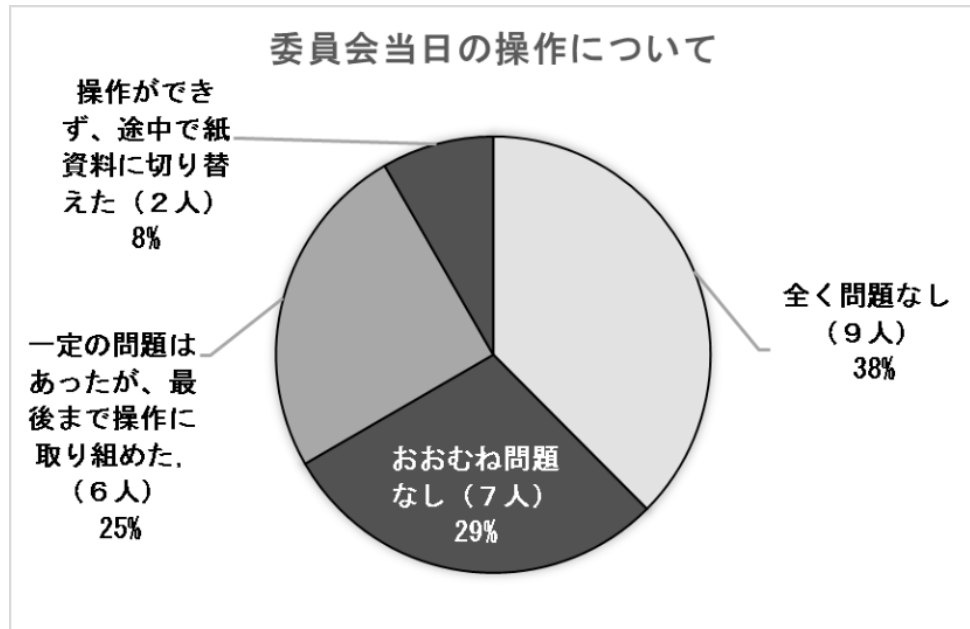


<主な個別意見>

- ・ 全委員会の資料を格納してほしい  
(※ 試行では所属委員会の資料のみ閲覧できる運用)

(2) ペーパーレス常任委員会(9/28～30)の運用当日についての振り返り

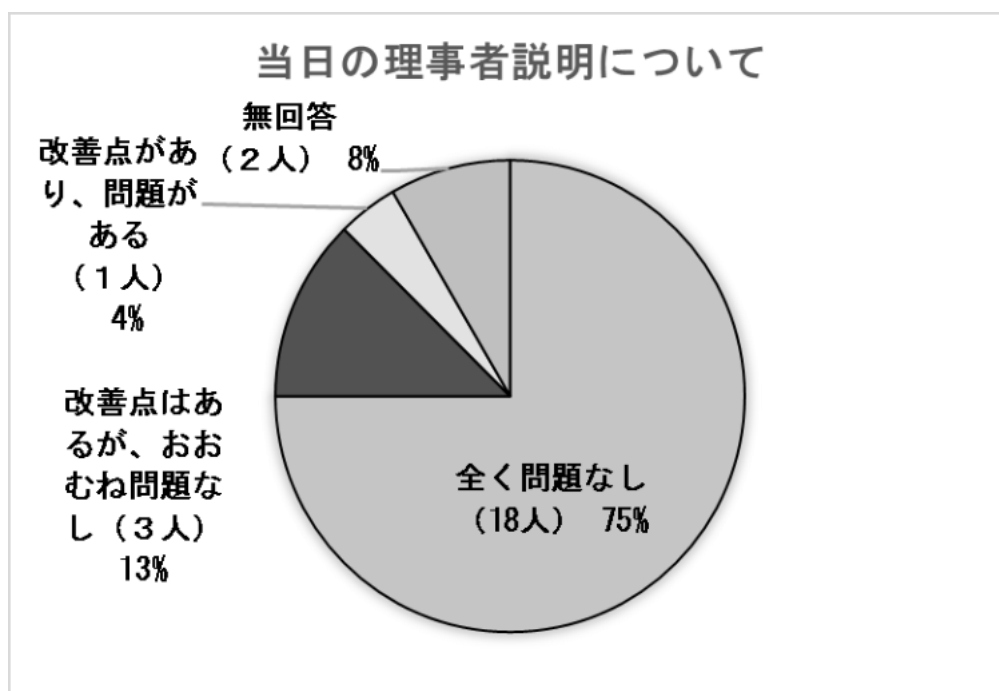
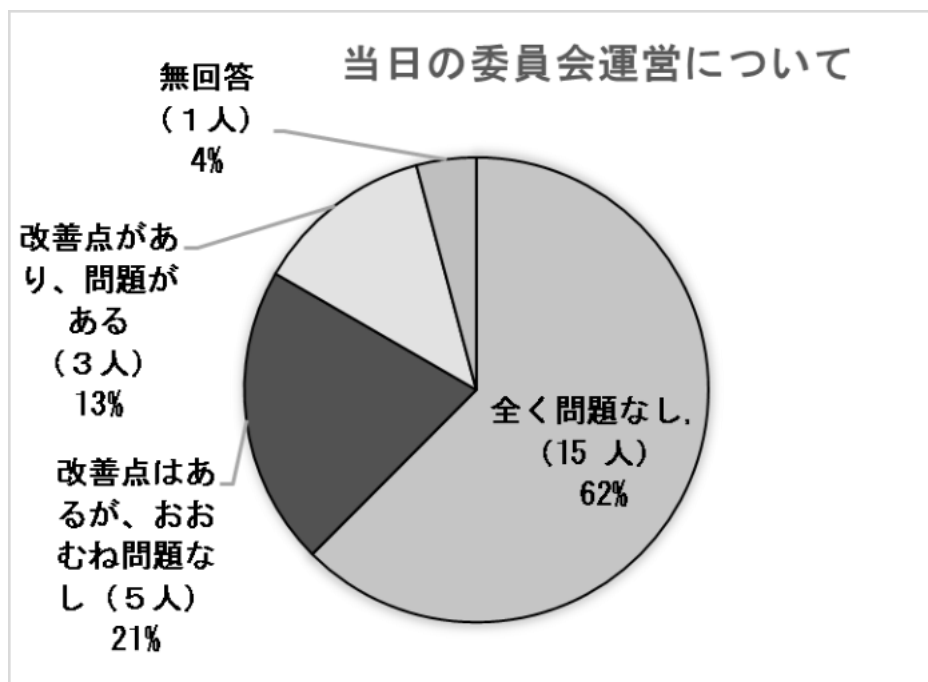
Q7 委員会当日の操作について



<主な個別意見>

- ・ 早く導入して慣れるしかない。
- ・ メモがとりづらい。
- ・ サポート職員は必要だがその負担も大変ではないか。
- ・ 質問については結局、紙資料で準備して行った。
- ・ 質問時に通知機能を使うのに手間どった。
- ・ インターネット検索の仕方がわからなかったなので、自分のスマホで行った。

Q8 当日の運営について



## <主な個別意見>

### ○ 「全く問題なし」からの意見

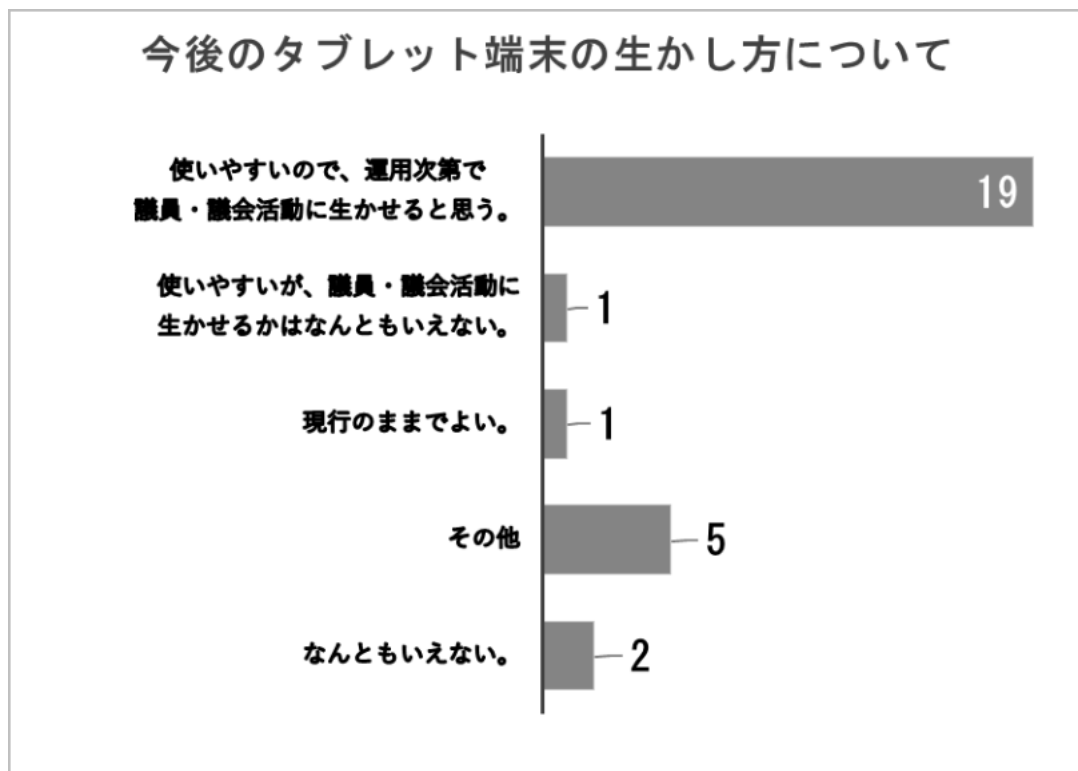
- ・ 繰り返し操作の確認をしていたが、慣れてきたらその口述は削ってほしい。
- ・ 今後、資料の量が増えたらどうなるのかはわからない。
- ・ 充電のための環境を作ることを要望する。
- ・ 資料の通知機能を使ったやりとりについてルール化が必要。
- ・ タブレットではなくパソコンで代用できるのではないか。スマートフォンの画面を拡大するような機器を購入することもできるだろうか。
- ・ 他の3委員会の委員にも一度体験してもらうのが大切。

### ○ 「改善点があり、問題がある」からの意見

- ・ 複数の資料の参照などを含め、ペーパーの方がよいように思う。
- ・ タブレットの操作に集中せざるを得ず、肝心の報告の内容に集中しにくかった。
- ・ 府民にとって重要な委員会審議において、お試しという位置づけで行われるのは拙速であり、充実した審議とは逆行するのではないか。
- ・ タブレットに慣れている委員とそうでない委員が一律にペーパーレス化するのは混乱が予想される。
- ・ 事前や当日の事務局のサポートがあったから、おおむね問題なく進んだと思うが、今後保証されない場合もあり得ると思うのでこれまでどおりを望む。
- ・ 理事者側のところで「ペーパーレス化」が進んでいない下で、議会だけ形だけのペーパーレス化を拙速に進めても意味がない。
- ・ 試行は定例会以外でやるべきではないか。

## 2 試行結果を踏まえた府議会のICT化の方向性について

### Q9 今後のタブレットの生かし方について

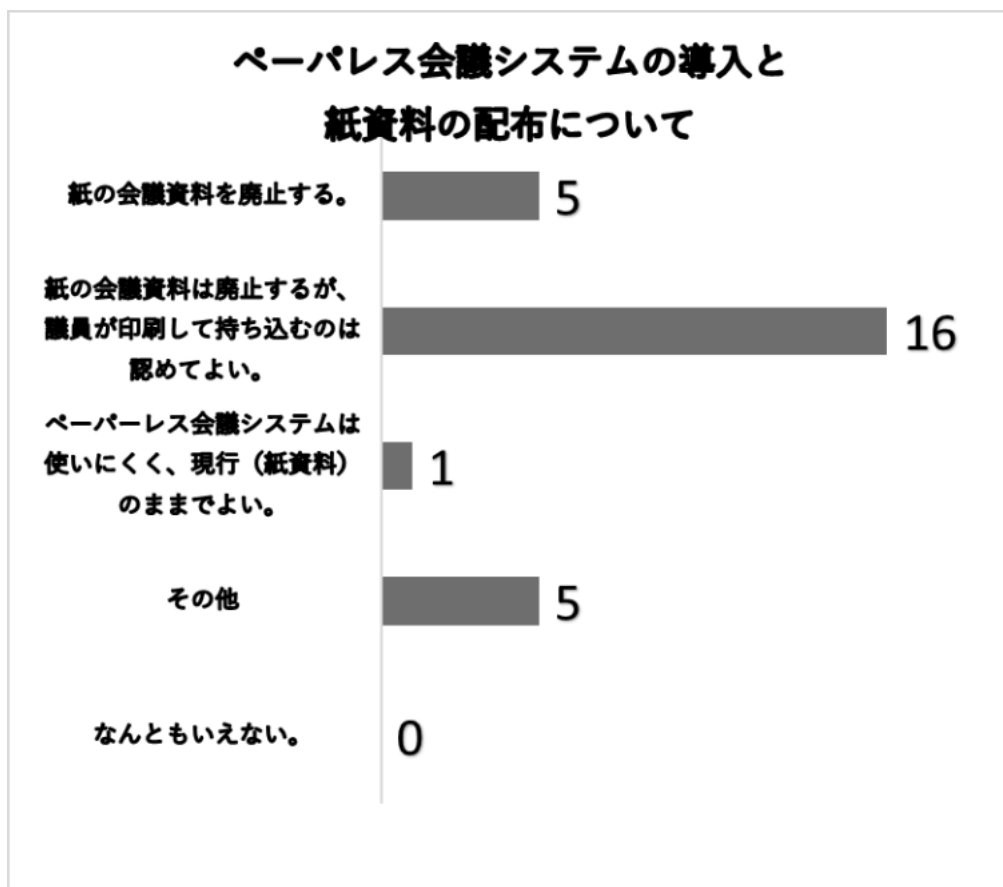


#### <主な「その他」の意見>

- ・ 府の物品管理するレンタル端末か議員が調達する端末か議員で選択できるのがよい。
- ・ 事後の配布を含めて、もう紙は使わないでほしい。
- ・ 当面、紙での資料配付を望む。遅くとも前日までに。
- ・ 使いやすさについては、運用を重ねて向上できる。



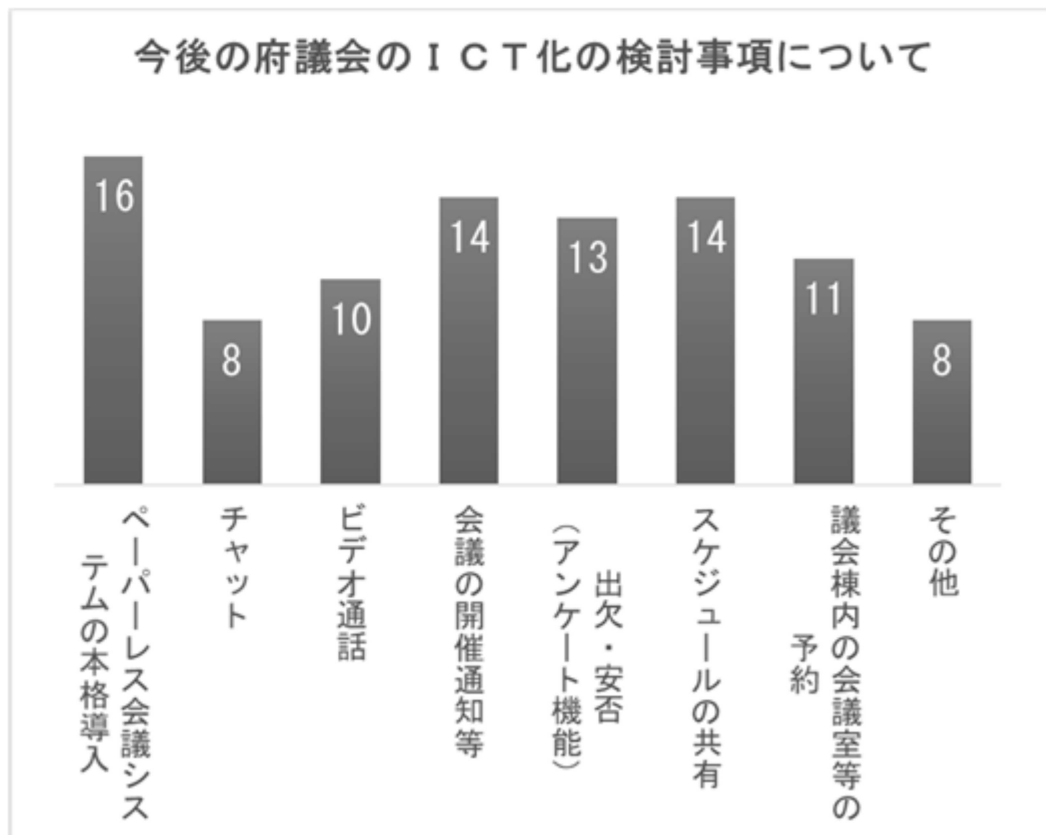
Q10 ペーパーレス会議システムの導入と紙資料の配布について



<主な「その他」の意見>

- ・ 紙資料は極力減らしたい。
- ・ 拙速に進めず、当面はペーパーで続けてほしい。
- ・ 使いにくかったわけではないが、審議の充実のために資料を早く配布するとか、府民への情報提供を充実させるとかに力を割いた方がよい。
- ・ 事前の資料配付は基本と考える。何度も配布しないでよいように考えてもらいたい。
- ・ 基本は紙資料の廃止でよいが、希望すれば紙資料の配付を認めてよい。

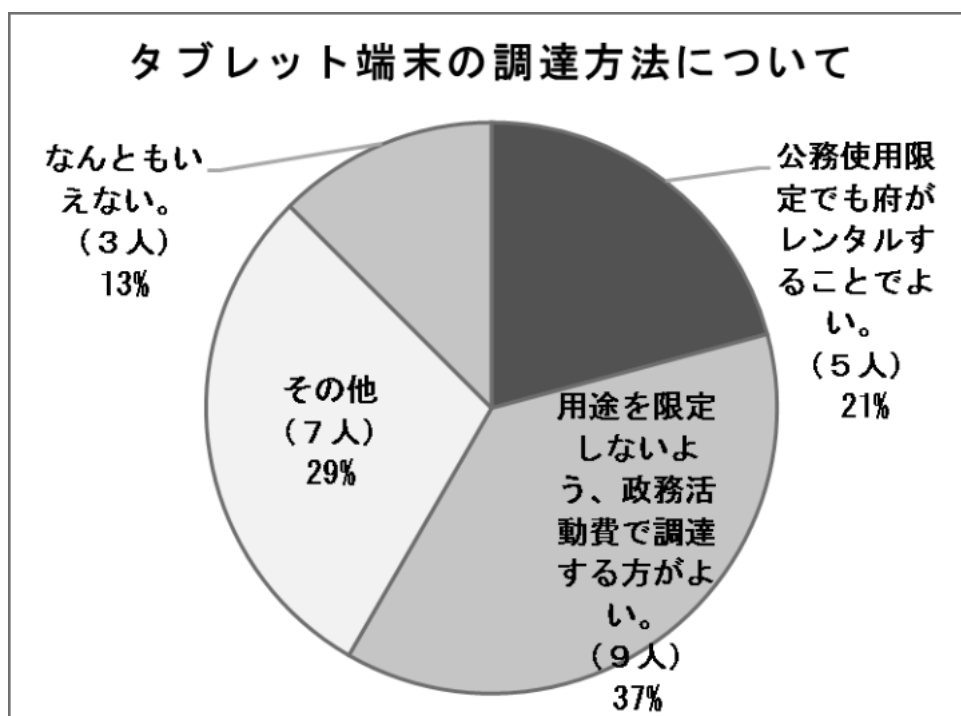
Q11 今後の府議会のICT化の検討事項について



<主な「その他」の意見>

- ・ 将来的にはすべてであるが、まずはペーパーレス会議システムを本格導入することを基本に、会議の開催通知等から始めていってはどうか。
- ・ 当面、今のままでよい。
- ・ 府議会ホームページの録画動画をもっと早くアップして見られるようにしてほしい。

Q12 タブレット端末の調達方法について



<主な「その他」の意見>

- ・ レンタルか政務活動費での調達かどちらか議員で選択できるようにすればよい。
- ・ タブレットを議員自身で調達するのは必須にしてもよいだろう。政務活動費を充てるかは各議員の裁量である。
- ・ 議員の持っているパソコンにサイドボックスを入れるのもよいのではないかと思う。
- ・ まずはすべての議員がシステム・タブレットのメリットをしっかりと理解することに力を入れるべき、どこから購入予算を出すかはその上で議論すべき。
- ・ 団会議で使えないというのであれば、紙媒体が必要になる。運用・活用について議論が必要。
- ・ 用途も限定せずに府がレンタルする方がよい。(※)

※ 事務局（注） 法的に問題があるので再度整理が必要

### 3 その他

#### Q13 事務所のICT環境

